

silver とみさと

「生涯現役時代」を支えていく
シルバー人材センターの情報誌

第34号 発行日：令和7年3月31日



（作業別に会議を開き「安全就業」を推進しています。）

シルバー人材センターは
「生涯現役」でいたい
アクティブシニアを支える
富里市唯一の公益法人です。

編集・発行：公益社団法人富里市シルバー人材センター

住所：千葉県富里市七栄653-2

（富里市福祉センター内）

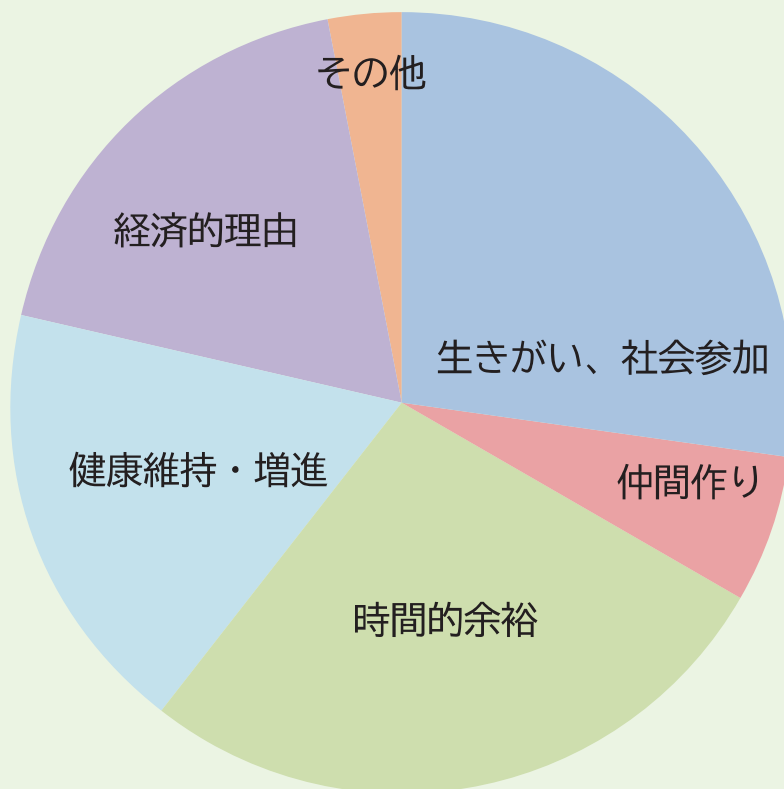
電話：0476-90-1375

ホームページ：https://www.sjc.ne.jp/tomisato/

メールアドレス：tomisato@sjc.ne.jp

「生涯現役」でいたいならセンターで!!

令和6年4月から12月までの「会員入会動機」



●会員入会動機

「会員入会動機」とは、毎月シルバー人材センターに入会される方々の入会動機を、6項目に分類し、整理したデータとなります。

●皆さんが抱いているイメージとの違い

シルバー人材センターでは、令和6年11月3日に開催された「富里市福祉祭り」に出展し、「公益社団法人富里市シルバー人材センターをどれだけ知っているかアンケート」を実施しました。

多くの方にご参加していただき、ありがとうございました。

その結果を見ると、市民の皆さんがセンターに抱いているイメージと実際のセンターと違いが浮き彫りになりました。

●「お金」のために働いていない

アンケートの結果は、多くの参加者が、センターに入会する方は「経済的理由」いわゆる「お金」のために入会したというお答えでした。

しかし、上記掲載のグラフを見ていただければ分かる通り、「経済的理由」は全体の25%もありません。

具体的な内容はともかく、「働く事」自体を目的に「生涯現役」でいるために、センターに入会して活躍しています。



あおり運転“10類型”を知る！知らず知らずのうちに加害者にならないために

●ベテランドライバーの交通事故

高齢化が進んだ今、ベテランドライバーの高齢者が事件や事故に巻き込まれるケースが多くなりました。

特に、高齢者が“加害者”となる「あおり運転」の交通トラブルが増加し、社会問題になりつつあります。

現在「あおり運転」については、厳罰化の流れになっていて、決して皆さんも他人事にはできない状況です。

●やってないのに「あおり運転」？

高齢になると、動体視力などの視覚機能や複数のものごとを同時に処理する能力、緊急時にすばやく判断する能力などは衰えていきます。

この他に、標識などの見落とし、慣れや油断、状況判断のミスなどにより、本人が意図しなくても、知らず知らずのうちに「あおり運転をする側」になっている可能性もあります。



通行区分違反



急ブレーキ
禁止違反



車間距離不保持



進路変更禁止違反



追越し違反



減光等義務違反



警音器使用
制限違反



安全運転義務違反



最低速度違反
(高速自動車国道)



高速自動車国道等
駐停車違反

⇒上記のように妨害運転罪の対象となるあおり運転は、10類型が定められています。

●特に高齢者が注意しなければならない点を下記に抜粋しました。

- ① 通行区分違反：対向車線を逆走したりすることがこれに当たります。
- ② 急ブレーキ禁止違反：危険防止のためにやむを得ない場合を除き、急停止や走行速度を急に落とすような急ブレーキは禁止されています。
- ③ 車間距離不保持：直前の車両などが急停車した時でも、追突しない距離を保たなければなりません。一般的に適正な車間距離は、時速が60km以下の場合で「時速マイナス15m」とされ、時速が60kmを超える場合は速度と同程度とされています。
- ④ 追越し違反：左側の車線から急に追い越す行為が該当します。追越しは、追い越す車の右側から。
- ⑤ 減光等義務違反：前方や対向車線に車がいる状態で、ハイビームをつけたまま長時間走行する行為です。
- ⑥ 警音器使用制限違反：クラクションを不用意に鳴らす行為のことです。
「サンキュークラクション」なども、相手によっては不快に感じますので注意が必要です。

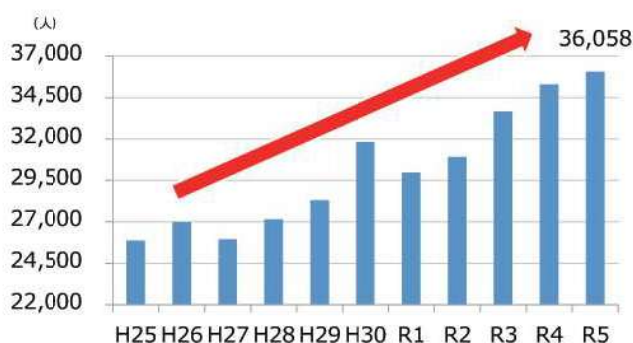
健康コーナー

転倒による骨折等のケガが増加しています!!

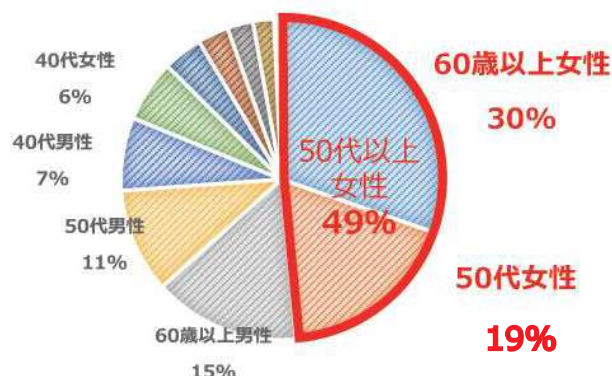
●転んでケガをする…。それって高齢者だけの事故なんじゃないの?と思う方もいるかもしれませんが、労働災害からのデータを見ると、転倒災害は増加の一途です。

●年齢だけで見ると**40歳以上**が約9割となっています。転倒によるケガは、幅広い世代で発生しています。自分は大丈夫と過信せず、自分の身を守りましょう。

転倒災害は増加の一途



性別・年齢別内訳 (令和5年)



「つまづき」によくある原因



(なし)

何もないところでつまづいて転倒、足がもつれて転倒

⇒転倒やケガをしにくい身体づくりを心がけましょう!!



部屋や廊下に置きっぱなしになっている物につまづいて転倒

⇒床に物を置かず、整理整頓を心がけ、いらない物は処分しましょう!!



部屋や廊下のコードなどにつまづいて転倒

⇒コードは歩く動線避け、壁に沿って配置するか、隅にまとめましょう!!



道路などの凸凹につまづいて転倒

⇒1cmから2cmほどの段差をほど、油断してしまうので十分意識しましょう!!

「滑り」によくある原因



凍結した道路で滑って転倒

⇒歩幅を狭くし、急がず焦らず余裕をもって歩きましょう!!



降雨または傘等に付着した雨水が室内に滴り落ちて濡れた床等で滑って転倒

⇒天気予報に気を配り、降雨が予想される場合は、備えをして出かけましょう!!

編集後記 富里市シルバー人材センター事務局の大塚未幸です。センターの会員の方々と作業を調整していくにあたって、やはり「安全第一」を意識しています。今回の「安全コーナー」と「健康コーナー」は、日常生活においても、なかなか「ゼロ」にするのは難しいですが、あきらめず意識啓発を続けていきます。